

# 中野十中同窓会 常任幹事会からのお知らせ 平成26年(2014年)4月30日

常任幹事会を4月25日、常任幹事8名及びオブザーバー1名が参加し、中野十中ガイダンスルームで開催し、下記事項が報告、議論されました。

## ★ 学校からの報告

- 校長は校長会のため欠席されて、副校長が出席された。
- 同窓会から今年度も協賛金いただき、ありがとうございますという校長お礼の伝言があった。
- 今年度は83名が入学し、3クラス編成、生徒総数は222名となった。
- 十中の校歌歌詞  
校歌の歌詞が途中から変わっている(高く懸けて→高かかげ)問題は、同窓会会長が保存していた校歌発表式の資料でもオリジナルが「高く懸けて」あったことが明らかであり、「かかげ」に変更した記録も残っていない(何か特段の理由があって「かかげ」としたのではないらしい)ので、5月17日の運動会からは当初の歌詞に戻して歌う。

## ★ 60周年記念行事実行委員会 準備会 報告

- 4月に教員の異動があり、3名増となった。教務、生活指導、進路指導の各主任も交替し、60周年の準備に加わる。またPTAは会長、副会長2名は変わらないが、新たに5名の役員が選ばれ、60周年の準備態勢が整ってきた。
- 4月23日に実行委員会が開催され、同窓会からは会長が出席。  
実行委員会の下に総務のほか庶務部門が設けられること、さらに記念式典、祝賀会などの実行組織案が示された。記念式典は学校が中心で式典、記念誌、会計を担当。祝賀会はPTAが中心となって祝賀会・記念品・会計を担当、同窓会は記念誌を担当する。
- 次回以降の実行委員会で航空写真を撮影するかどうか、記念品をどうするか、祝賀会の参加者数などを検討していく。また実行委員会以外の準備会合なども開かれることとなる。
- 記念式典、祝賀会への同窓生の参加数は50周年を参考としながら、祝賀会については積極的に出席を呼びかけ盛大な会となるようにする。各期で出席を呼びかけ早めに参加者数を把握し、事前振込を徹底する。50周年のように同窓会独自の集いを今回は計画していないので、当日集まるよう呼びかける。
- 学校は運動会が終わったら記念誌の作成に取り掛かる。同窓会も早めに編集方針、準備体制などを整え、学校とも連携できるようにする。
- 次回実行委員会は、5月23日に開催される。会長が不都合のため、渉外担当と組織担当の副会長が出席の予定です。

## ★ 60周年記念事業への同窓会の対応

- 60周年記念誌の同窓会編集分について早急に編集方針・準備体制などを固めていきます。
- 今期保留している協賛金募集と60周年記念事業への卒業生への寄付募集をどのようにするか今後検討していきます。

## ★ その他

同窓会会長が保管していた50周年記念事業の記録を、常任幹事会で配布したほか、60周年実行委員会で学校などにも渡したので、今後参考にしてもらえんと思われます。

### 次回常任幹事会のお知らせ

平成26年5月26日(月)午後6時30分～8時

場所：十中ガイダンスルーム

議題：学校からの報告、実行委員会の報告、記念事業への取り組みなど